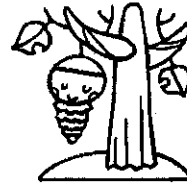




園だより



令和 3年 11 月 号
杉並区立堀ノ内子供園
園 長 高橋 章子

堀ノ内子供園の特別支援教育

特別支援教育コーディネーター 三好 友世

幼児は、一人一人が大切にされる温かい人間関係のもと、力を発揮して成長していきます。しかし、その中には集団生活の中で、感情コントロールの難しさ・こだわり・衝動性等、様々な困り感を感じる子もいます。子供園の特別支援教育は、『一人一人の幼児が、安心して最大限に成長できる場』であることを大切に、個々の特性を理解して保育を進めています。今回はその取り組みとして、本園の3つの計画・保育についてご紹介します。

個別の指導計画作成

特別な支援が必要な幼児一人一人について、子供園で効果的な指導を行えるように学級担任が作成している指導計画です。幼児の実態から、長期目標・中期目標、具体的な対応・配慮・支援を立て、学期ごとに振り返り、次への課題を記載しています。介助員が加配されている幼児は必ず作成をしています。この計画を活用することで、担任以外の保育者が指導する時や、進級して担任が交代した時にも経過が把握でき、計画的、継続的な指導や支援を行っています。

すべての子どもに分かりやすい環境の整備

各学年の発達や実態に応じて、学級すべての幼児が、見通しをもち安心して遊びや生活を進めていくために分かりやすい手立てや環境を整えています。例えば、一日の生活の見通しをもつことができるように絵表示で生活の流れを順序立てて表示すること、片付けをする場所が分かりやすい絵表示を掲示すること、思いを伝える手立てとして表情の絵カードを用意すること等、各学級で視覚的に分かりやすい環境に整えています。

園内支援体制の充実

上記の個別の指導計画作成、環境の整備に加え、年に4回外部専門家に園内の様子を見てもらい、支援の方法を学んだり、必要な支援を評価・改善したりしながら、実際の子供園生活の中で指導に活用しています。

特別支援教育は苦手なことをなくすこと、治すものではありません。支援で最も大事なことは、苦手な領域を克服するのではなく、得意な領域を伸ばすことです。

幼児一人一人が『分かってできる 自分でできる 選んでできる』(※1)等、『自分でできた!』という自信や意欲を育てることを大切に、これからも保育をしてまいります。

保護者の皆様も、気になることがありましたら、お気軽に担任や特別支援教育コーディネーターまでご相談ください。

※1 出典『スリーエイブル教育スタイル研究所 HP「3できメソッド」より』



・ 今月の指導 ・

うさぎ組

園庭のどんぐりや金木犀、柿等、秋の自然を発見しているうさぎ組。散歩にも出かけて、様々な種類のどんぐりを拾ったり、紅葉した葉に気付いたりしています。学級の皆でする活動では、むっくりくまさんの鬼遊びを取り入れ、たくさん走ることを楽しんでいます。気候の良いこの時期に、たくさん体を動かして遊び、自然にも触れていきたいと思います。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

○自分の思いを出して、保育者や周りの幼児と一緒に遊ぶ。

○生活や遊びの中で必要なことを自分でしようとする。

○秋の自然に気付き親しむ。

周りの幼児と一緒に遊ぶことが楽しい、同じことがしたいという気持ちが膨らんでくる時期です。保育者も遊びの仲間になり、一緒に遊ぶ楽しさに共感していきます。

ぱんだ組

散歩では、広場で氷鬼をしたり、思いきり走ったりする等、体をいっぱい動かして遊ぶ姿が見られました。他にも秋の自然物を拾うことを楽しんだり、拾った秋の自然物を使って遊んだり、秋に親しむ姿も見られています。また自分で選ぶ遊びの中では、友達を誘って砂場で大きな山を作ったり、氷鬼や増やし鬼をしたり、積み木でお家を作ったりと、一緒に遊ぶことを楽しむ姿が見られるようになりました。

今月は次のことを重点に指導します。

○遊びに必要なものを作ったり、使ったりして楽しさを感じる。

○学級の中で伸び伸びと自分の思いや動きを出して遊ぶことを楽しむ。

○秋の自然に親しみ、それを使って遊ぶことを楽しむ。

友達と一緒に思いきり体を動かしたり、何かになりきったりと、クラスの友達と一緒に遊ぶことが楽しいと思えるようにしていきます。

きりん組

運動会を通して、学級の幼児同士の気持ちが繋がってきています。保育室では2～3人の友達と大型積み木で家を作ったり巧技台を組んだり、一緒に人形を作ったりする姿があります。「ここはこうしたら?」「でも、それだとううだよ!」等と遊びの中で自分のアイディアを伝えていく姿があります。園庭では友達と氷鬼を楽しんでいます。ぱんだ組の子どもたちにリレーを教えてあげる姿もありました。散歩では、ぱんだ組と手をつなぎ、優しく手を引いたり車道側を歩いたりして、お兄さんやお姉さんとしての一面も見せています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

○友達と考えを出し合ったりイメージを共有したりして、共通の目的に向かって遊びを進めていくことを楽しむ。

○お話の世界を楽しみながら役のイメージを自分なりに考えて、言葉や動きで表現する。

○1日の見通しをもって過ごす。

少し難しいことでも挑戦する姿や、友達の姿に刺激を受けて自分も「やりたい!」と思う姿が出てきています。頑張る過程を認めていきながら、自信に繋がるようにしていきます。また、劇ごっこでは、友達と一緒に劇を作り上げていく楽しさを味わえるように学級で取り組んでいます。

お 知 ら せ

- ① 令和4年度短時間保育入園申請受付 1日(月)
9時30分から正午までの受け付け(時間厳守)です。
- ② うさぎ組全員保育時間変更 1日(月)から
11月から、うさぎ組全員保育が13時30分までとなります。
※おひさまグループのお迎えの開門時刻は13時20分となります。
☆ほしグループも午睡の時間が30分短くなります。
生活のリズムが変わりますので、お子さんの様子や体調等ご配慮ください。
- ③ うさぎ組弁当散歩 4日(木)
近隣の公園にお弁当をもって散歩に行きます。詳細は学年だよりをご覧ください。
- ④ ※おひさまグループ保育時間変更 5日(金)・11日(木)・16日(火)
以下の日の降園時間は 全クラス11時45分です。
5日(金) 西荻北子供園研究発表会のため。
11日(木) 令和4年度短時間保育入園選考のため。
16日(火) 杉並教育研究会のため。
- ⑤ きりん組保育参観 8日(月)から
詳細は、学年だよりをご覧ください。
- ⑥ きりん組大宮小見学 18日(木)
大宮小学校の1年生の学芸会リハーサル見学にご招待されました。通常の保育時間内に見学に行きます。
- ⑦ 未就園児の会 アイアイグループ 18日(木)・25日(木)
今年度初の開催となります。
アイアイグループは、満2歳になったお子さんと保護者を対象に園の施設を開放して遊ぶ会です。詳細は後日お知らせします。
場所と時間：子供園ホール 午前10:00～11:00

◎寒い季節となりますが、子どもたちが動きやすく、体温調節できるように厚着しないようにしましょう。
また事故防止のため、園内ではフード付きの服は着用しないようにご協力ください。

予告： 堀ノ内劇場

12月 4日(土)

ぱんだ組・きりん組が劇遊びをする姿を参観していただきます。詳細は、後日お知らせします。
うさぎ組は午前保育を行う登園日となります。

12月6日(月)…※おひさまグループは、振替休業日となります。